

総合専門
工事業

株式会社 町田工業

ものづくりは楽しい！面白い！
熱い情熱で、街の未来をつくる。



株式会社 町田工業

諫早市森山町唐比北603-1

TEL.0957-36-2733

FAX.0957-36-3196

<http://www.machida-toiti.sakura.ne.jp>

✉ y_matida@f2.dion.ne.jp

代表取締役/町田十九一

設立日/1988年12月9日

資本金/5,000,000円

業種/総合専門工事業

従業員数/50名

建設工事、土木工事で使用される鉄筋の加工・接合から現場での組み立てまでを行う総合専門工事業社。鉄筋だけでなく、型枠や足場まで一貫して請け負うのが強み。また一般建築、一般土木工事、特殊土木工事、橋梁工事等、受注範囲が広いのも特徴で、東京アクアライン、長崎県庁、長崎市役所、川棚庁舎等、街のランドマークも多く手がける。

補助事業の内容と成果

鉄筋加工品の 細物専用ライン構築による 量産化と納期短縮化を図る

事業のきっかけ

耐震強化に対応した鉄筋工事については品質・納期等において高評価を得ているものの、多くの顧客からのさらなる受注には対応できない状態にあった。鉄筋工事には主筋となる強度の高い鉄筋の他に「帯筋(フープ)」「あばら筋」など、いわゆる「細物(強度D13以下)」が必要となるが、職人の高齢化や慢性的な人手不足により、加工が追いついていなかった。

事業内容・成果

課題の解決のために、最も有効なのは細物鉄筋専用ラインの構築である。しかも単なる機械装置の性能による生産性向上ではなく、熟練工を中心にNC制御によるオペレーティング習得を目指し、未経験者が入社した場合の指導体制を構築することも目指した。

今回導入した「鉄筋自動曲装置」は、寸法や角度をタッチパネルで入力すると、細物鉄筋を自動で曲げるというもの。これまでは単体機で一角一角、職人がスケールで寸法を測り、ペダルを踏んで曲げていたことから、時間がかかっていたが、導入後は作業効率と精度が大幅にアップし、材料ロスも軽減した。また人員も2人から基本は1人で対応できるようになり、熟練工でなくても作業ができるようになった。

今後の展望

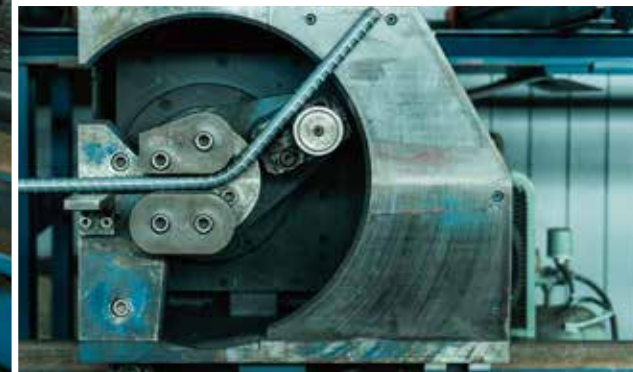
今回導入した機械は複雑な設計のものほど力を発揮することから、今後は難しい注文にもフレキシブルに対応していきたい。また機械化を進めることで、若者や女性の雇用にもつなげていきたい。

ものづくり補助金活用

鉄筋の細物加工の
作業時間が半分
生産量が

2倍になった。

機械化により精度が上がり、競争力が強化した。



ものづくり補助金・成果事例